

皆様お久しぶりです。最近では新型コロナによる外出自粛や暑さによる熱中症予防のため家でお過ごしの方が多くと存じます。

昨年の最も大きな行事は仙台生ごみリサイクルネットワークの20周年記念行事でした。20周年記念会には仙台市のトップの要職の方が3人も出席いただき、郡仙台市長の祝辞をいただきました。また仙台市の環境局で旧リサイクル推進課におられ、我々を初期のころから温かく援護してくださった遠藤環境局長や、「ひより台ごみ減量先導事業」にご援助いただいた鈴木仙台市議会議長も出席くださいました。生ごみネットの旧会員を含め、合計約50数名が参加し立派な20周年の会になりました。懇親会が行われ昔ばなしに花が咲き、また久しぶりに会った会員同士の親睦が深まりました。

20年もたつと定年過ぎの60歳から始めても80歳近くなります。最近、幹事の中で亡くなられたり、病気で活動しにくい幹事が増えてきています。今後、この会の後継者の問題が大きな課題となります。これらの有能な幹事に支えられて、数々の輝かしい活動をしてきたと自負しております。今までご協力くださった会員の皆様に深く感謝いたします。

生ごみネット会長、山内文男

ひより台団地 生ごみ堆肥化モデル事業の成果 (徳田さん報告)

コンポスターは今まで蓋をあけると腐敗臭や虫の住み家になって敬遠されてきました。そこで徳田さんの住むひより台団地では希望者40件に家庭菜園の肥料として使えるようになるまで勉強会を開いたり、実際に使い方を指導していったところ、今年は喜びの声を聴くまでになりました。

◎佐藤さん宅：5年近く家庭菜園に挑戦していましたがうまくいきませんでした。昨年からは始めたコンポスターでできた「生ごみ堆肥」を畑にすきこんだら今年はビックリ！きゅうり、なす、トウモロコシなどが収穫でき、嬉しくなりました。知人、友人にも自慢しながらコンポスターを進めています！

◎その他にもごみの量が半分以下になり、ごみ出しが楽になったというコメントが多く寄せられています。コンポスターに入れた生ごみをうまく分解するコツを理解してもらい、その成果がでてきたので仙台市民にもっと広めていけそうです。



会員の近況報告



牧野 勇さん

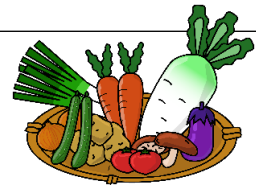
皆様こんにちは。私の近況をお知らせします。
畑では（加茂神社近郊）サトイモ（八つ頭）長ネギ（ホワイトスター）九条ネギ、
玉ネギ、トウガン、ニンニク、を主体に栽培しています。
ニンニクはジャンボニンニクと普通の2種類です。ジャンボにんにくは黒ニンニクにします。甘くてとてもおいしいです。トウガン、長ネギは植え付け後気温の高さで成長は今一つです。
ニンニクは10月に植え付けです。

8月17日 泉パークタウンの自宅庭で取材（八島）

生ごみネット事務局の仕事の中で、実践講座や出前講座が終わった後、仙台市家庭ごみ減量課への面倒な講座報告書を一手に引き受けて作成してくれていた牧野さんです。

約2年前、運転していた時に脳梗塞になり、自分がどこを走っているか分からなくなり危なかったそうです。家族の方が心配して警察に届けてやっと夜中の2時頃発見されたと聞きました。無事で良かったけれど、その場で運転禁止になり、生ごみネットへの定例会に参加できなくなりました。今はお元気になられたので生ごみリサイクル相談員は続けてもらっています。

「菜々ファーム」の山岸富子さん：090-4632-5439



岩切の七北田川沿いの河川敷に広がる畑で無農薬栽培を実践中！

生ごみネットで得た知識だけでなく、独自で勉強、努力家の山岸さんです
作っているのは主に長ネギ、里芋、玉ねぎです。広さは約2反部、息子さんや友人も栽培に加わり、がんばっています。どれもおいしいけれど里芋のおいしさは抜群です。
販売もしていますのでよろしくお願いします。

※今年はオクラを1ヶ所に苗を4本まとめて植えていったそうです。収穫するときに便利だよと教えてもらいました。ハクビシンやモグラもいるので被害にあうそうですが、めげずに自家採取できる野菜は種取をしているとの事でした。畑にはきゅうり、トマト、もろへいや、ピーマン、山芋などが色々おいしそうに育っていました。

★徳田さんのマリーゴールド自慢：コンポスターの土を利用し種から育てています。今年の夏は猛暑で水やりが大変でしたが可愛い花を見て癒され楽しんでます。



訃報：生ごみネット監査の斎藤敬三さんが5月末に亡くなりました。個性的な方だったので妙に淋しいです。（斎藤さんのブログより：忘れな草菅笠かぶり数珠もって脚絆を履きて死出の旅）